



盛岡市プレスリリース

～ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡～

令和5年9月22日

盛岡市 遺跡の学び館

市政記者クラブ加盟社 各位

**盛岡市遺跡の学び館第21回企画展「大島遺跡に見る蝦夷（エミシ）社会の変容」と
関連事業の開催について**

このたび当館では、第21回企画展「大島遺跡に見る蝦夷（エミシ）社会の変容」を開催します。大島遺跡出土資料を中心として、9・10世紀に斯波郡北部の蝦夷社会が変容していく歴史について、展示・解説します。つきましては、周知広報についてよろしくお願いいたします。

記

【名称】 第21回企画展「大島遺跡に見る蝦夷（エミシ）社会の変容」

【会期】 令和5年10月7日（土）～令和6年1月21日（日）
※入館料 大人200円・小中学生100円

【場所】 盛岡市遺跡の学び館 企画展示室（本宮字荒屋13-1 TEL019-635-6600）

【関連事業】 ●企画展特別講演会

演題／「胆沢城周辺における9・10世紀の古代集落—近年の調査成果から—」

講師／（一財）奥州市文化振興財団奥州市埋蔵文化財調査センター

所長 佐藤 良和 氏

日時／11月19日（日）13：30～15：30

会場／盛岡市遺跡の学び館 研修室

●学芸講座Ⅱ

演題／「斯波郡北部における9・10世紀の古代集落」

講師／遺跡の学び館 文化財副主幹 津嶋知弘

日時／10月15日（日）13：30～15：00

会場／盛岡市遺跡の学び館 研修室

盛岡市遺跡の学び館

〒020-0866 盛岡市本宮字荒屋13-1

TEL 019-635-6600 FAX 019-635-6605

担当：津嶋 知弘

樋下 理沙

大島遺跡に見る

蝦夷(エミシ)社会の変容

Transformation of "Emishi" Society in Ooshima Site

会場／盛岡市遺跡の学び館 企画展示室

開館時間／午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

休館日／毎週月曜日（祝祭日にあたる場合は翌平日）、毎月最終火曜日、年末年始

入場料／一般200円（団体20名以上160円）、小中学生100円（団体20名以上80円）

※小学生未満、市内在住65歳以上の方、障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名無料

後援／岩手考古学会、朝日新聞盛岡総局、読売新聞盛岡支局、毎日新聞盛岡支局、時事通信社盛岡支局、河北新報社、産経新聞盛岡支局

共同通信社盛岡支局、デーリー東北新聞社、盛岡タイムス社、岩手日日新聞社、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手

めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、岩手ケーブルテレビジョン、エフエム岩手、ラヂオ・もりおか、情報紙ゆうゆう、月刊アキユート

会期：2023.10.7(土) ▶ 2024.1.21(日)

大島遺跡に見る 蝦夷 (エミシ) 社会の変容



炭化材が出土した竪穴建物跡



石帯具 (鈍尾)

大島遺跡は、新野球場「いわて盛岡ボールパーク」(きたぎんボールパーク)の北西近隣に所在する、大規模な古代集落です。盛岡市中央卸売市場(新市場)整備に伴い3万3,000㎡と広大な範囲の発掘調査が行われ、9世紀後半～10世紀を中心とした多数の竪穴建物群と高床倉庫、畑作地が発見され、多数の土器群とともに木製鋏、柱材、石帯など貴重な資料が出土しました。また、盛南地区の大規模土地区画整理事業(ゆいとびあ盛南)に伴い20年以上発掘調査が行われた各遺跡は、近接して巨大な古代集落群を形成。9世紀後半の多数の竪穴建物と高床倉庫群(飯岡才川遺跡)、10世紀の官衙の大規模掘立柱建物群(林崎遺跡・大宮北遺跡)などは、「志波蝦夷」豪族が、律令政府側の技術や文化を取り込み、新興在地有力者へ急成長していったことを示しています。この斯波郡の有力者は、「物部斯波連」と文献記事に記されており、官衙の建物を建築し官人化することで地域を支配、その在地有力者を鎮守府胆沢城が支配することで、北上盆地北部を間接統治していたと考えられます。

本企画展では、20年以上の艱難辛苦を乗り越えて令和4年度に報告書が刊行され、多くが初公開となる大島遺跡出土資料を中心として、9・10世紀に斯波郡北部の蝦夷(エミシ)社会が変容していく歴史について、展示・解説します。

■関連事業

特別講演会「胆沢城周辺における9・10世紀の古代集落—近年の調査成果から—」

日時：11月19日(日)13:30～15:30

講師：(一財)奥州市文化振興財団 奥州市埋蔵文化財調査センター 所長 佐藤 良和 氏

場所：当館研修室

定員60名、聴講無料、10月19日(木)10:00～電話受付(先着順)

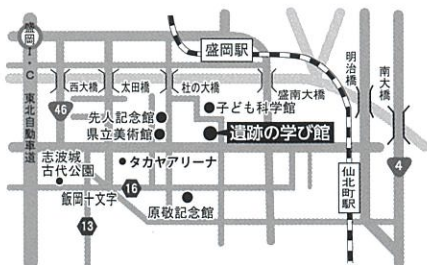
学芸講座「斯波郡北部における9・10世紀の古代集落」

日時：10月15日(日)13:30～15:00

講師：当館文化財副主幹 津嶋 知弘

場所：当館研修室

定員60名、聴講無料、9月20日(水)10:00～電話受付(先着順)



交通案内/JR東北本線、JR東北新幹線「盛岡駅」から車で5分、徒歩20分

東北自動車道「盛岡IC」か「盛岡南IC」から車で20分

岩手県交通バス盛南ループ200「総合プール前」、「原敬記念館前」、「県立美術館前」

バス停下車 徒歩10分

盛岡市 **遺跡の学び館**
Study Museum of Archaeological Site

〒020-0866

岩手県盛岡市本宮字荒屋 13-1

TEL: 019-635-6600 FAX: 019-635-6605